

教育費 16億7,055万円

◆地域高校就学支援事業	419万円
◆教員住宅改修事業	615万円
◆教員住宅解体事業	1,217万円
◆スクールバス整備事業	291万円
◆小学校建物・設備改修事業	222万円
◆相沼小学校屋内運動場耐震改修事業	336万円
平成25年度：実施設計、平成26年度：改修工事	
◆小牧市・八雲町児童学習交流事業	231万円
◆小学校教育用コンピュータ機器整備事業	2,075万円
◆黒岩小学校閉校事業	55万円
◆八雲小学校改築事業	98,884万円
校舎(RC造3階建6,195m ²)・渡廊下(22m ²)・外構整備、旧校舎解体、備品類整備	
◆熊石第一中学校屋内運動場耐震改修事業	273万円
平成25年度：実施設計、平成26年度：改修工事	
◆八雲木彫り熊展示室整備事業	833万円
◆八雲町民センター改修事業	711万円
◆学校給食センター施設整備事業	256万円

職員費 20億3,702万円

町長以下職員の給与、共済費など

消防費 1億2,418万円

◆消防救急無線デジタル化整備事業	1,674万円
事業期間：平成25年度～平成26年度 平成25年度：伝搬調査・実施設計	
◆消火栓整備事業	270万円
◆熊石消防署改修事業	1,208万円
暖房設備改修	

特別・企業会計 134億1,561万円

◆八雲地域簡易水道施設整備事業	2,224万円
◆熊石地域簡易水道施設整備事業	3,079万円
◆公共下水道整備事業	8,290万円
◆特定環境保全公共下水道整備事業	3,150万円
◆総合病院建設改良事業	87,905万円
精神科病棟改築事業67,839万円(継続費最終年次分)、現精神科病棟改修事業実施設計外2,369万円、本館改築事業実施設計8,772万円、医療機器等8,329万円 外	
◆国保病院建設改良事業	950万円
看護師宿舎整備事業実施設計400万円、医療機器整備224万円 外	
◆上水道施設整備事業	12,629万円

議会費 8,933万円

公債費 14億459万円

- ◆寄附金総額 8,572,004円
- ◆寄附件数 17件(個人9件、団体・法人8件)
- ◆寄附者意向
 - ◎産業振興・雇用確保に関する事業 3,000,000円
 - ◎生活環境分野に関する事業 8,000円
 - ◎保健・福祉・医療分野に関する事業 200,000円
 - ◎教育・文化分野に関する事業 496,791円
 - ◎用途を町へ委任 1,360,000円
 - ◎東日本大震災に係る災害関係寄附金 3,507,213円

町では、毎年1回、基金の運用状況をお知らせすることとしております。平成24年度の運用状況は、左記のとおりです。

ふるさと応援寄附金を財源とする事業

(平成24年度)

単位:千円

事業名	事業費	うち、寄附金活用額
平成24年 ホタテ被災施設復旧事業	4,638* (H25.3.15現在)	147
落部漁業協同組合への寄附金	3,360	3,360
町PRバスラッピング事業	1,616	1,000

*平成24年被災ホタテ養殖施設は事業費が確定していないため、概算を記載しています。

ふるさと応援寄附金を財源とする事業

(平成25年度)

単位:千円

事業名	事業費	うち、寄附金活用額
議会、反訳システム機器導入	5,723	2,300
交通安全教育備品整備	642	200
木彫熊資料室整備事業(備品)	7,518	1,150
郷土資料館陶芸窯設置事業	1,777	127
熊石総合センターAED設置	208	100
町有林植栽事業	1,566	100

八雲町ふるさと応援寄附金の運用状況について

町では、平成20年6月から、活気ある個性豊かなまちづくりに進めるため、ふるさと応援寄附金を募集しています。寄せられた寄附金は、「八雲町ふるさと応援基金」へ積み立てし、寄附者の意向を尊重し、自然環境分野、産業分野、社会基盤分野、生活環境分野、保健・福祉・医療分野、教育・文化分野、住民協働分野の7分野の事業へ活用するものです。

また、昨年の広報やくも4月号でお知らせしました、平成24年度の寄附金活用事業に加え、平成24年度中に寄せられた寄附金を財源に、左記の事業へも活用しているため、お知らせします。

ふるさと応援寄附を行うことによって、所得税等の優遇措置

【問い合わせ先】

企画振興課企画係

<http://www.town.yakumo.lg.jp>

置が受けられます。優遇措置は、八雲町に住んでいる方、町外に住んでいる方いずれの方でも受けられます。優遇措置には上限等の一定の制限がありますので、事前にお問い合わせ願います。

※町外にお住まいの親戚・知人へのPRについて、ご協力をお願いいたします。